（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	イーリス			
○保護者評価実施期間	2025年　1月　20日	～	2025年　2月　10日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	12名	（回答者数）	８名
○従業者評価実施期間	2025年　1月　20日	～	2025年　2月　10日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	７名	（回答者数）	７名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　2月　28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が通所を楽しみにしてくれていて、保護者様からも事業所の支援に満足して頂ける活動ができていること。	活動が固定化されないようにしています。	職員のスキルアップに繋がるような研修に参加していきます。
2	保育士・幼稚園教諭・理学療法士など専門職員がいること。	専門的な支援の計画・実施を行うことができています。	児童が通っている、小学校など関係機関との更なる連携・情報共有を行っていきます。
3	送迎時、日頃より子供の状況を保護者と伝えあい、共通理解ができていること。	色々な職員と話す機会が持てる様に、送迎担当者が偏らないようにしています。	送迎時のみではなく、必要に応じて連絡ノート・電話等で情報共有していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動など、保護者同士の交流の機会がない。	仕事をされている方が多い為、日時の設定が難しい。	イベント等を通して、少しでも参加してもらえるようにしていきます。
2			
3			